

～小坂小・中学校からのお知らせ～

●地域のお年寄りの皆さんと交流しました

小坂小学校で「昔遊び集会」が開かれ、1・2年生が、地域のお年寄りの皆さんを招待し、昔の遊びを通して交流を深めました。会場の体育館には、けん玉、おはじき、めんこ、こま、だるま落とし、福笑い、お手玉の7つのコーナーが設けられ、各コーナーでお年寄りの皆さんがお手本となって小学生に遊び方を教えてくれました。

また、この日は給食も一緒に食べ、学校のことやお友だちのことなどを話しながら、楽しく過ごすことができました。



●小坂町合同保健委員会の開催

小坂町合同保健委員会が開催されました。この会は、学校・家庭・地域が連携して児童生徒の健康の保持増進を図るための会として、毎年1回開催されています。今回は「メディアコントロールチャレンジ」と「冬の感染症対策」について意見交換をし、各校から出された課題やその解決に向けた取り組みについて協議しました。



ふくし・かいど耳より情報～地域包括支援センターより～ No.84

助け合い・支え合いのまちづくりをめざして

■【その22】野口「八九朗温泉の運営管理」の活動紹介

この八九朗温泉は、平成18年に町の「みんなの地域づくり事業」の補助金を利用し自治会で整備しました。入口には「みんながやすらぎ、楽しめる場所として、大切に利用しましょう。」というポスターを貼っています。

運営は自治会ですが土地は地主から借り、利用者みんなで管理しています。利用者からの心遣いをいただいています。自治会では、ビニールハウスの張り替え作業、温泉までの除草や除雪の依頼、年に2回の大掃除や温泉の分析等も行っています。日々の管理は利用者のボランティアで鉄分の多い温泉のため、毎朝浴槽の掃除やお湯の入れ替えをしています。また、地区外の利用者も桶を洗ったり、脱衣所の掃除を行ったりと協力しきれいに利用しています。

利用者は地区の人が15人程で、地区外の人が多く、県外の人もあります。温泉に入り裸の付き合いをしながら「あの人、最近見えないな」と気かけたり、おしゃべりをするなど憩いの場にもなっています。脱衣所には椅子も置かれ、地区の居場所にもなっています。利用者からは「この温泉に毎日入ると元気が出る」「温泉のおかげで体調が安定している」と親しまれ、健康の源にもなっています。

この温泉を「地域の宝」として、共助の精神でこれからも利用者も含めてみんなで管理して、温泉を通して交流を続けていきたいと思っています。



お問い合わせ先 小坂町地域包括支援センター (TEL29-2950)